

(法第28条関係)

2016年度事業報告書

特定非営利活動法人市民公益活動パートナーズ

1 事業の成果

2016年度事業については、以下の3つの重点事項を設けて取り組みました。

重点1. 福島県及び近隣県のNPO法人の社会的信頼向上のための支援活動

年度を通じ、NPOに関する問合せ・相談業務は年度を通じて行いました。

また、特に上半期(2016年10月～17年3月)は「避難からの“次の暮らし”をつなぐ・支える応援プロジェクト」、下半期(17年6月～9月、以降年度を越えて継続)は「地域活動団体をつなぐPJ」を通じて、NPO勉強会等を開催し、県内外のNPO・市民活動団体等と共に、組織運営の課題について対話を行い、解決のヒントを提供する取り組みを行いました。

重点2. “これから”の復興・地域再生支援活動に向け、市民公益活動団体等の調査に基づく新規事業の企画立案

以前行った福島県及び隣県の復興支援団体調査(2012年度～13年度)から約3年が経過し、今の活動状況や抱えている課題等を明らかにするために、かつ中間支援としてNPO支援の在り方を探るために、今回は県内7方部での調査に取り組み始めました(2017年度上半期、終了予定)。

そして、この調査を元に来年度以降につながる事業提案等を行い、財源の確保と活動の継続を進めます。

重点3. 若者を中心とした人材育成と活用を目指すプロジェクトの継続

5ヶ年度、4回(2012年度～13年度、15年度～16年度)に及ぶ支援は終了したが、自主事業や助成金・補助金事業の中で若者との接点を、努めてつくるようにしました。今年度は正会員からの要請を受け、複数回のワークショップを企画、提供しています(以降年度を越えて継続)。

さらに、今年度下半期から取り組み始めた「地域につなげ地域に根付く 井戸端ボトムアップ事業」においては、おとなばかりではなく、若者の参画も呼び掛けます(以降年度を越えて継続)。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出額 (千円)
(1) 市民公益活動及び組織運営に係る相談・提言・研修等に関する事業	1. 市民公益活動及び NPO 相談	2016 年 10 月 1 日～ 17 年 9 月 30 日 [通年]	・福島事務所及び仙台事務所 ・NPO 及び市民公益活動団体活動拠点等	3 名	福島県内外(山形県、宮城県等)の NPO 法人や市民活動団体、市民等	0
	2. NPO 組織基盤強化及び NPO 活動に関する研修					0
	3. 避難からの“次の暮らし”をつなぐ・支える応援プロジェクト(以下、これから PJ)	2016 年 10 月 1 日～ 17 年 3 月 30 日 [下半期]	・福島市を中心とした県内及び隣県(宮城県、山形県等)	5 名	・福島県県北地域、相双地域の NPO・市民活動団体や市町村社協等約 80 団体 ・相双地域から避難している県北地域住民、避難先地域住民や商業店舗等約 800 人 ・浪江町仮設・借上げ住宅自治会及び相双地域の避難者自治会等 約 50 団体	1,918
	4. 福島の地域活動団体をつなぐプロジェクト事業—ふくしまの今を知る・応援する・発信する— NPO 勉強会の取り組み	2017 年 6 月 1 日～9 月 30 日 [17 年度へ継続]	福島県内	4 名	福島県内の NPO 法人、市民活動団体等	709
(2) 市民公益活動の普及啓発に係る広報、人・財登録及び情報提供に関する事業	1. 浪江のこころプロジェクトへの協力	2016 年 10 月 1 日～ 17 年 9 月 30 日 [通年]		2 名	・双葉郡浪江町及び町民、関係組織 ・浪江町等を支援する団体	0
	2. 浪江町タブレット「なみえ新聞」に対する協力					0
	3. 若者たちで明日の福島をつなぐプロジェクト	2016 年 10 月 1 日～ 17 年 3 月 30 日 [下半期]	・福島事務所 ・福島県中通り地方	14 名 ・学生アルバイト 3 名	・福島県全域、特に学生を中心とした若者 ・福島県県北地域に避難した浜通りからの市民	0

				・学生ボランティア9名 ・事務局2名	・県北地域の被災者・避難者の支援活動を行った組織等	
	4. 福島の地域活動団体をつなぐプロジェクト事業—ふくしまの今を知る・応援する・発信する— (以下、地域活動団体をつなぐPJ) 地域活動団体现状調査、取材の取り組み	2017 年 6 月 1 日～9 月 30 日 [17 年度へ継続]	・福島事務所 ・福島県全域	4 名	福島県内の NPO 法人、市民活動団体等 ・団体基本データの作成(約 100) ・調査・取材(約 20 団体)	709
	5. 地域につなげ地域に根付く 井戸端ボトムアップ事業 (以下、いどばたボトムPJ)	2017 年 6 月 30 日～9 月 30 日 [17 年度へ継続]	・福島事務所 ・福島県県北・相双地域を中心とした復興(災害)公営住宅自治会と立地地域公益住宅住民		・福島県県北・相双地域の復興(災害)公営住宅自治会 ・団地立地地域自治組織(町内会、自治会等)と新旧住民	200
(3)市民公益活動に係る会計基準及び評価に関する普及啓発・調査研究事業	1. 市民公益活動及び NPO 相談 2. NPO 組織基盤強化及び NPO 活動に関する研修	2016 年 10 月 1 日～17 年 9 月 30 日 [通年]	・福島事務所及び仙台事務所 ・NPO 及び市民公益活動団体活動拠点等	2 名	・福島県内外(山形県、宮城県等)の NPO 法人等約 5 団体	0 0
	2. 活動団体をつなぐ PJ—NPO 勉強会、個別相談等	2017 年 6 月 1 日～9 月 30 日 [17 年度へ継続]	・福島事務所 ・福島県全域	2 名	福島県内の NPO 法人、市民活動団体等(約 5 団体)	—

(4)監査・監事業務の啓発に関する事業	これからPJ NPO 組織基盤強化 及び NPO 活動に関する研修(しゃべれば会議、NPO 勉強会等)	2016 年 10 月 1 日～ 17 年 3 月 30 日[下半期]	・福島事務所及び 仙台事務所 ・研修会場(郡山、 福島、仙台、山形市等)	2 名	福島県内外(山形県、宮城県等)の NPO 法人等のべ 50 団体	—
(5)前各号に係る協働の企画提案・ワークショップの運営・情報の収集及び発信に関する事業	1. NPO 法人りょうぜん里山がっこう(大学生の発想によるけんぼく「食」「農」の魅力発信事業)ワークショップの運営・実施	2017 年 9 月 1 日～ 30 日[17 年度へ継続]	・福島事務所 ・NPO 法人りょうぜん里山がっこう	2 名	伊達市霊山地区の住民及び地域活動団体約 15 名、福島市内外の大学生約 8 名	0
	2.その他 ・これから PJ「しゃべれば会議」 ・これから PJ 及び地域活動団体をつなぐ PJ「NPO 勉強会」	2016 年 10 月 1 日～ 17 年 9 月 30 日[17 年度へ継続]	・福島事務所(2 階 うわまちワークショップ スペース) ・会場(郡山市、福島市、仙台市、山形市)	2 名		—
(6)その他、定款第 3 条の目的を達するために必要な事業	1. ふくしまは、美味しいー近くから遠くまで、もっともっと福島の良さを広げようー	2016 年 10 月 1 日～ 17 年 2 月 24 日 [上半期]	・福島事務所 ・県外イベント会場(福島、大阪、広島、仙台)	2 名	・イベント開催協力団体、企業等 ・福島、大阪、広島、仙台市の市民等 ・アンケート回答数:696 件	0
	2.「ふくしまは、かなり美味しい」キャンペーン	2017 年 5 月 25 日～ 9 月 30 日 [17 年度へ継続]	・福島事務所 ・県外イベント会場(東京)	2 名	・イベント開催協力グループ(料理研究家、マーケティング等専門家) ・イベント参加者(首都圏在住)	682